



2022年9月21日

株式会社 阿波銀行

株式会社カタオカの「SDGs 宣言書」策定について  
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社カタオカ（代表取締役 片岡 裕也、本社：徳島県美馬郡）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

#### 【企業概要】

企業名	株式会社カタオカ
所在地	徳島県美馬郡つるぎ町半田字紙屋 93 番地
代表者	片岡 裕也
業種	食料品製造業
設立	2009年2月3日

#### ○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

# SDGs宣言書

2022年9月21日



## 株式会社カタオカ 代表取締役 片岡 裕也

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会	ワークライフ バランス	社員の豊かなライフスタイル 実現のため、育児や介護と 仕事を両立しやすい環境を 目指します。	① 各種休暇を取得しやすい風土づくり		
			② 年間の有休取得率80%以上		
環境・ 経済	省エネ・温室 効果ガスの 排出削減	CO2排出抑制のために、 エネルギー使用量の把握に 努め、さらなる省エネ・ 節電を推進します。	① LED化の推進		
			② 2030年度までに導入率15%以上		
環境・ 社会	環境問題の 認識・理解の 推進	環境問題を自分事として 取組むために、環境意識の さらなる向上に努めます。	① 従業員に対する教育・研修の定期的な 実施		
			② 年2回実施		
環境・ 社会	美しい海岸・ 海洋環境を 次世代へと 繋ぐ活動	エコバック、マイボトル等の 使用等、自然環境に配慮した ライフスタイルの実践、 海岸・河川の清掃・美化活動 に取組みます。	① 海岸・河川の清掃・美化活動への参加		
			② 年2回河川の清掃活動を実施		

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



#### SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。